

長久手市行政評価票

事業番号	41	事業の名称	2013ながくて市民まつり事業	担当部署	部	課
					くらし文化部	産業緑地課

事業の概要	急激な人口増加を続ける本市においては、市民相互の交流や連帯意識の希薄化が懸念される。このため、市民相互のふれあいの場の創出を目指し、また、地域文化、産業の発展・向上を目指すために市民が主体となって実行委員会を組織し、まつり全体の企画・運営を行う。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	近隣市町村も同様のまつりを開催している。																		
	事業期間	事業開始年度	昭和59年度	終了(予定)年度		—	総事業費 うち	総事業費 (単位:千円)	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算	<table border="1"> <tr><th colspan="2">評価の見方</th></tr> <tr><td>A</td><td>現行どおり実施</td></tr> <tr><td>B</td><td>事業の改善</td></tr> <tr><td>C</td><td>他事業と統合</td></tr> <tr><td>D</td><td>運営主体の見直し</td></tr> <tr><td>E</td><td>事業の廃止の検討</td></tr> </table>	評価の見方		A	現行どおり実施	B	事業の改善	C	他事業と統合	D	運営主体の見直し
評価の見方																								
A	現行どおり実施																							
B	事業の改善																							
C	他事業と統合																							
D	運営主体の見直し																							
E	事業の廃止の検討																							
事業の対象 (だれ、何に対して)	市民				総事業費	一般財源	2,950	2,815	3,025	2,852	2,854													
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	市民相互のふれあいの場を創出し、地域文化、産業の発展・向上を目指す。					国費・県費																		
						地方債																		
						その他																		
							受益者負担額																	

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価				
		手段 (いつ、どのような手段を使って)							H24実績	H25実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H25決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
		4月~	7月~	10月~	1月~														
① 市民まつり	市民			●		市民相互のふれあいの場を創出し、地域文化、産業の発展・向上を目指す。	来場者数 17000人	来場者数	16,000	17,000	人	前年度実績を上回る	2,950	2,815	3,025	2,852	市民まつり実行委員会補助金2741 消耗品28 役務費83	A	市民主体である実行委員会形式で現行どおり実施していく。
②																			
③																			
④																			

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
			H26以降新規に実施する事務事業	